

令和 5 年度

浜田地区広域行政組合  
歳入歳出決算等審査意見書

浜田地区広域行政組合監査委員



浜 広 監 第 6 号

令和 6 年 8 月 28 日

浜田地区広域行政組合

管理者 久保田 章 市 様

浜田地区広域行政組合

監査委員 野上 俊文

監査委員 大 谷 学

令和 5 年度浜田地区広域行政組合一般会計・特別会計決算及び基金運用状況審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項及び第 241 条第 5 項の規定により審査に付された、令和 5 年度浜田地区広域行政組合一般会計・特別会計の歳入歳出決算及び証書類その他政令で定める書類並びに令和 5 年度基金運用状況について審査しましたので、次のとおり意見を提出します。

## 目 次

|   |              |    |
|---|--------------|----|
| 1 | 審査の対象        | 1  |
| 2 | 審査の期日        | 1  |
| 3 | 審査の方法        | 1  |
| 4 | 審査の結果        | 1  |
| 5 | 審査の意見        | 1  |
|   | (1) 一般会計     | 1  |
|   | (2) 介護保険特別会計 | 2  |
| 6 | 決算の概要        | 4  |
|   | (1) 決算規模     | 4  |
|   | (2) 決算収支     | 4  |
|   | (3) 一般会計     | 5  |
|   | (4) 介護保険特別会計 | 9  |
| 7 | 実質収支に関する調書   | 14 |
|   | (1) 一般会計     | 14 |
|   | (2) 介護保険特別会計 | 14 |
| 8 | 財産に関する調書     | 14 |
|   | (1) 公有財産     | 14 |
|   | (2) 物品       | 14 |
|   | (3) 基金       | 14 |

令和 5 年度 浜田地区広域行政組合一般会計・特別会計  
歳 入 歳 出 決 算 等 審 査 意 見 書

**1 審査の対象**

令和 5 年度 一般会計歳入歳出決算  
令和 5 年度 介護保険特別会計歳入歳出決算  
令和 5 年度 実質収支に関する調書  
令和 5 年度 財産に関する調書  
令和 5 年度 基金の運用状況

**2 審査の期日**

令和 6 年 8 月 5 日（月）

**3 審査の方法**

令和5年度各会計の歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び基金の運用状況について、関係諸帳簿及び証拠書類により調査照合するとともに、各担当職員の説明を聴取し、計数の確認、予算の執行状況の適否等について審査した。

**4 審査の結果**

審査に付された各会計の歳入歳出決算書及び諸調書は、いずれも地方自治法施行規則に定められた様式を具備しており、計数もそれぞれ符合し正確であり、当年度における決算を適正に表示しているものと認めた。

**5 審査の意見**

(1) 一般会計

歳入総額は 1,128,195,317 円で、前年度に比べ 146,666,857 円、14.9%増加している。また、歳出総額は 1,095,919,204 円で、前年度に比べ 141,820,480 円、14.9%増加している。

歳入、歳出ともに増加した理由は、いよいよ令和 5 年度から始まったエコクリーンセンターの基幹的設備改良工事費の計上のほか、コークス、灯油、電力の用役単価高騰等、運転保守管理業務における新たな委託契約が大きく影響している。

基幹的設備改良工事は、施設の令和 19 年度までの延命化と二酸化炭素排出量の 5.1%削減を目指すものであり、令和 5 年度においては、重量ベースで 14.2%の工事が行われ、当初の計画どおり順調に進んでいる。

これらのことにより、歳出の性質別に見ると、物件費が 85,268,743 円、12.3%の増となったほか、建設費が 62,084,000 円の皆増となっている。

一方、ごみの搬入量は、20,466.44 t（外部処理焼却試験での処理量 121.52 t を含む）で、前年に比べ 1,028.36 t、4.8%減少し、焼却量も 1,597.21 t 減少している。

関係市においては、一般廃棄物処理基本計画を策定し、ごみの排出抑制、リサイクル推進を掲げている。組合においてもこの計画に沿ってリサイクル推進の啓発、適正な施設維持管理によるエネルギー回収の効率化に引き続き努めていただくとともに、基幹的設備改良工事の進捗状況や安全管理についても引き続き徹底をしていただきたい。

また、介護保険第 1 号被保険者の保険料の低所得者保険料軽減措置に係る介護保険特別会計への繰出金については、高齢者人口の減少に伴い、3,235,320 円、2.3%の減少となっている。

歳入については、自主財源は13.3%しかなく、国・県からの依存財源が9.7%、関係市からの負担金が77.0%を占めている。

関係市にあつては、厳しい財政状況に適切に対応し、限られた財源を最大限有効に活用すべく、事業の徹底した見直しを行い、行財政改革を進めている。

このため、歳入の殆どを関係市からの負担金に依存している当組合においても、より一層効率的・効果的な事務事業の執行に努めることが求められる。今後も関係市と連携して、事務の効率化に向けた取組を継続していただきたい。また、職員一人ひとは、創意と工夫、努力により徹底した歳出の管理に引き続き努めていただきたい。

## (2) 介護保険特別会計

歳入総額は12,205,528,077円で、前年度に比べ82,149,528円、0.7%増加している。そのうち保険料収納額は2,158,508,597円で、前年度に比べ12,666,215円、0.6%減少している。保険料収入未済額は13,342,374円で、前年度に比べ1,698,213円、11.3%減少し、不納欠損額は2,009,326円で、前年度に比べ2,934,954円、59.4%減少している。

一方、歳出総額は11,798,917,479円で、前年度に比べ163,554,914円、1.4%増加している。そのうち保険給付費は10,443,626,233円で、前年度に比べ37,885,142円、0.4%減少し、地域支援事業費は609,151,588円で、前年に比べ3,722,139円、0.6%減少、保健福祉事業費は2,397,121円で、前年度に比べ6,570,601円、73.3%減少している。

保険給付費の動向に着目してみると、要介護認定者数の減少などから近年は減

少傾向が続いているものの、将来的には増大することが見込まれている。国においても2030年や2040年を次の大きな転換期と捉えており、高齢者の人口構造が大きく変化するこの時期をターゲットに、中長期的な視点で介護保険事業に取り組む必要がある。

こうした中、令和5年度は第9期介護保険事業計画の策定年度となっており、向こう3年間のサービス整備計画や介護保険料の設定が行われた。この計画では第8期計画の理念が継承され、高齢者が「住みなれた地域で自分らしく暮らしていくことができる圏域」を目指すとなっており、特に、本圏域の課題である介護サービスの圏域外利用を減らすためには、医療系サービスの充実や医療介護連携の強化などの取り組みを意識して進める必要がある。また、介護人材の不足については全国的な課題となっているが、介護サービスを安定的かつ継続的に提供するためにも、人材確保の対策は急務であり、関係市や島根県とも連携を図りながら取り組む必要がある。

介護保険料の設定については、昨年度の意見書で「適正な保険料設定とするよう」意見を付したところだが、保有する介護給付費準備基金を有効活用して保険料上昇抑制が図られた。このことは、住民説明会などで出た民意が反映されたものと理解をしており、一定の評価をするものである。

これらを踏まえ、第9期介護保険事業計画の基本理念に沿った生活者視点での地域包括ケアとなるよう、関係市や関係機関との連携を密にして介護保険事業の取組を進められたい。

## 6 決算の概要

### (1) 決算規模

令和5年度における一般会計及び介護保険特別会計の歳入歳出決算総額は、次表のとおりである。

(単位：円・％)

| 区 分          |       | 令和3年度          | 令和4年度          | 令和5年度          | 対前年度比較      |      |
|--------------|-------|----------------|----------------|----------------|-------------|------|
|              |       |                |                |                | 増減額         | 増減率  |
| 一般会計         | 歳入決算額 | 1,085,407,642  | 981,528,460    | 1,128,195,317  | 146,666,857 | 14.9 |
|              | 歳出決算額 | 1,063,093,595  | 954,098,724    | 1,095,919,204  | 141,820,480 | 14.9 |
| 介護保険<br>特別会計 | 歳入決算額 | 12,148,571,599 | 12,123,378,549 | 12,205,528,077 | 82,149,528  | 0.7  |
|              | 歳出決算額 | 11,859,536,417 | 11,635,362,565 | 11,798,917,479 | 163,554,914 | 1.4  |
| 合 計          | 歳入決算額 | 13,233,979,241 | 13,104,907,009 | 13,333,723,394 | 228,816,385 | 1.7  |
|              | 歳出決算額 | 12,922,630,012 | 12,589,461,289 | 12,894,836,683 | 305,375,394 | 2.4  |

一般会計と介護保険特別会計を合わせた歳入決算額は13,333,723,394円、歳出決算額は12,894,836,683円で、前年度と比較すると、歳入は228,816,385円、1.7%の増加、歳出は305,375,394円、2.4%の増加となっている。

### (2) 決算収支

各会計の決算収支の状況は、次表のとおりである。

(単位：円)

| 会 計          | 歳入決算額          | 歳出決算額          | 歳入歳出<br>差引残額 | 翌年度へ繰越<br>すべき財源 | 実質収支        | 前 年 度<br>実質収支 |
|--------------|----------------|----------------|--------------|-----------------|-------------|---------------|
| 一般会計         | 1,128,195,317  | 1,095,919,204  | 32,276,113   | 0               | 32,276,113  | 27,429,736    |
| 介護保険<br>特別会計 | 12,205,528,077 | 11,798,917,479 | 406,610,598  | 0               | 406,610,598 | 488,015,984   |
| 合 計          | 13,333,723,394 | 12,894,836,683 | 438,886,711  | 0               | 438,886,711 | 515,445,720   |

一般会計の歳入歳出差引残額及び実質収支は、32,276,113円の黒字となっており、令和5年度の実質収支から前年度の実質収支27,429,736円を差し引いた単年度収支は、4,846,377円の黒字となっている。

介護保険特別会計の歳入歳出差引残額及び実質収支は、406,610,598円の黒字となっており、令和5年度の実質収支から前年度の実質収支488,015,984円を差し引いた単年度収支は、81,405,386円の赤字となっている。



### (3) 一般会計

#### ア 決算の状況

一般会計は、当初予算額1,222,168,000円に対し、96,227,000円が減額補正され、最終予算額は1,125,941,000円となり、前年度に比べると139,226,000円、14.1%増加している。

最終予算額に対する歳入決算額は1,128,195,317円で、執行率は100.2%、歳出決算額は1,095,919,204円で、執行率は97.3%となっている。

なお、歳出で30,021,796円の不用額を生じている。

(単位：円・%)

| 区 分                  | 令和4年度       | 令和5年度         | 対前年度比較      |      |
|----------------------|-------------|---------------|-------------|------|
|                      |             |               | 増減額         | 増減率  |
| ① 歳入総額               | 981,528,460 | 1,128,195,317 | 146,666,857 | 14.9 |
| ② 歳出総額               | 954,098,724 | 1,095,919,204 | 141,820,480 | 14.9 |
| ③ 歳入歳出差引額 ①－②        | 27,429,736  | 32,276,113    | 4,846,377   | 17.7 |
| ④ 翌年度へ繰り越すべき財源       | 0           | 0             | 0           | —    |
| ⑤ 実質収支 ③－④           | 27,429,736  | 32,276,113    | 4,846,377   | 17.7 |
| ⑥ 前年度実質収支            | 22,314,047  | 27,429,736    | 5,115,689   | 22.9 |
| ⑦ 単年度収支(実質単年度収支) ⑤－⑥ | 5,115,689   | 4,846,377     | △269,312    | △5.3 |

#### イ 歳 入

(単位：円・%)

| 年度    | 予算現額<br>(A)   | 調定額<br>(B)    | 収入済額<br>(C)   | 不納欠損額<br>(D) | 収入未済額<br>(B)－(C)－(D) | 執行率<br>(C)/(A) | 収入率<br>(C)/(B) |
|-------|---------------|---------------|---------------|--------------|----------------------|----------------|----------------|
| 令和4年度 | 986,715,000   | 981,528,460   | 981,528,460   | 0            | 0                    | 99.5           | 100            |
| 令和5年度 | 1,125,941,000 | 1,128,195,317 | 1,128,195,317 | 0            | 0                    | 100.2          | 100            |
| 比較    | 139,226,000   | 146,666,857   | 146,666,857   | 0            | 0                    | 0.7            | 0              |

収入済額は1,128,195,317円で、前年度に比べ146,666,857円、14.9%の増加となっている。

歳入の主なものは、関係市からの負担金が869,133,324円で決算額の77.0%を占め、次いで国庫支出金が71,774,280円で6.4%、エコクリーンセンターへのごみの直接搬入に伴う可燃ごみ処理手数料など使用料及び手数料が70,941,673円で6.3%となっている。

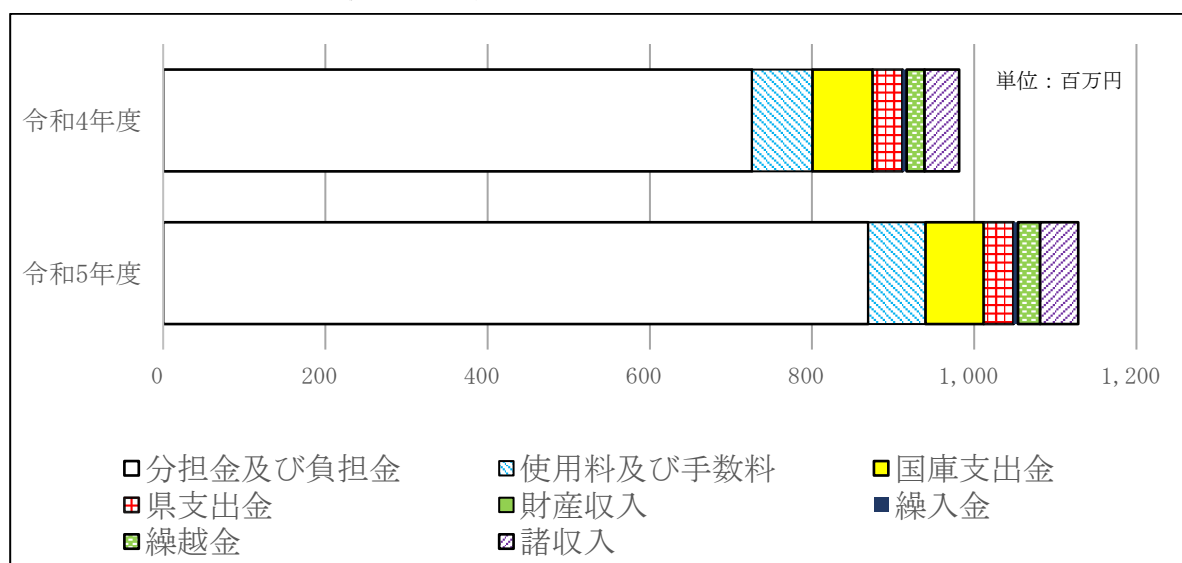
なお、国庫支出金、県支出金のうち97.8%については、一般会計で一旦受入れ、低所得者保険料軽減措置のため、市負担金と合わせて介護保険特別会計へ繰り出すものである。

歳入の内訳と前年度比較は、次表のとおりである。

(単位：円・%)

| 款 別      | 令和 4 年度     |       | 令和 5 年度       |       | 対前年度比較      |        |
|----------|-------------|-------|---------------|-------|-------------|--------|
|          | 収入済額        | 構成比   | 収入済額          | 構成比   | 増減額         | 増減率    |
| 分担金及び負担金 | 726,208,680 | 74.0  | 869,133,324   | 77.0  | 142,924,644 | 19.7   |
| 使用料及び手数料 | 74,338,843  | 7.6   | 70,941,673    | 6.3   | △ 3,397,170 | △ 4.6  |
| 国庫支出金    | 74,105,600  | 7.5   | 71,774,280    | 6.4   | △ 2,331,320 | △ 3.1  |
| 県支出金     | 37,037,800  | 3.8   | 36,782,640    | 3.3   | △ 255,160   | △ 0.7  |
| 財産収入     | 24,522      | 0.0   | 19,802        | 0.0   | △ 4,720     | △ 19.2 |
| 繰入金      | 4,844,597   | 0.5   | 5,287,405     | 0.5   | 442,808     | 9.1    |
| 繰越金      | 22,314,047  | 2.3   | 27,429,736    | 2.4   | 5,115,689   | 22.9   |
| 諸収入      | 42,654,371  | 4.3   | 46,826,457    | 4.1   | 4,172,086   | 9.8    |
| 合 計      | 981,528,460 | 100.0 | 1,128,195,317 | 100.0 | 146,666,857 | 14.9   |

#### 一般会計歳入決算状況の推移



#### ウ 歳 出

(単位：円・%)

| 年 度     | 予算現額<br>(A)   | 支出済額<br>(B)   | 翌年度繰越額<br>(C) | 不用額<br>(A)-(B)-(C) | 執行率<br>(B)/(A) |
|---------|---------------|---------------|---------------|--------------------|----------------|
| 令和 4 年度 | 986,715,000   | 954,098,724   | 0             | 32,616,276         | 96.7           |
| 令和 5 年度 | 1,125,941,000 | 1,095,919,204 | 0             | 30,021,796         | 97.3           |
| 比 較     | 139,226,000   | 141,820,480   | 0             | △ 2,594,480        |                |

支出済額は1,095,919,204円で、前年度に比べ141,820,480円、14.9%の増加となっており、予算現額に対する執行率は97.3%である。

歳出を款別に見ると、衛生費が899,342,472円で決算額の82.1%を占め、次いで民生費が139,698,080円で12.7%となっている。

なお、民生費は、前述したとおり、低所得者保険料軽減措置のため、国庫支出金、県支出金に市負担金を合わせて介護保険特別会計へ繰り出すものである。

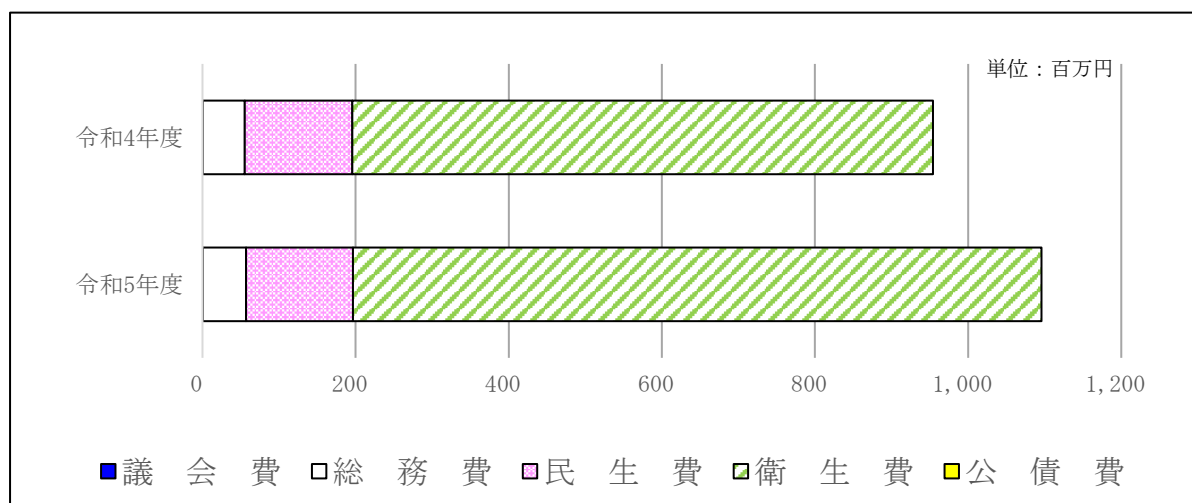
決算額を性質別に見ると、物件費が775,856,206円で70.8%、繰出金が135,499,320円で12.4%、補助費等が81,173,702円で7.4%、人件費が41,166,174円で3.7%となっている。

歳出の款別の決算状況と前年度比較は、次表のとおりである。

(単位：円・%)

| 款 別 | 令和4年度       |       | 令和5年度         |       | 対前年度比較      |       |
|-----|-------------|-------|---------------|-------|-------------|-------|
|     | 支出済額        | 構成比   | 支出済額          | 構成比   | 増減額         | 増減率   |
| 議会費 | 432,613     | 0.0   | 467,811       | 0.0   | 35,198      | 8.1   |
| 総務費 | 54,850,399  | 5.8   | 56,410,841    | 5.2   | 1,560,442   | 2.8   |
| 民生費 | 140,516,640 | 14.7  | 139,698,080   | 12.7  | △ 818,560   | △ 0.6 |
| 衛生費 | 758,299,072 | 79.5  | 899,342,472   | 82.1  | 141,043,400 | 18.6  |
| 公債費 | 0           | 0.0   | 0             | 0.0   | 0           | —     |
| 合 計 | 954,098,724 | 100.0 | 1,095,919,204 | 100.0 | 141,820,480 | 14.9  |

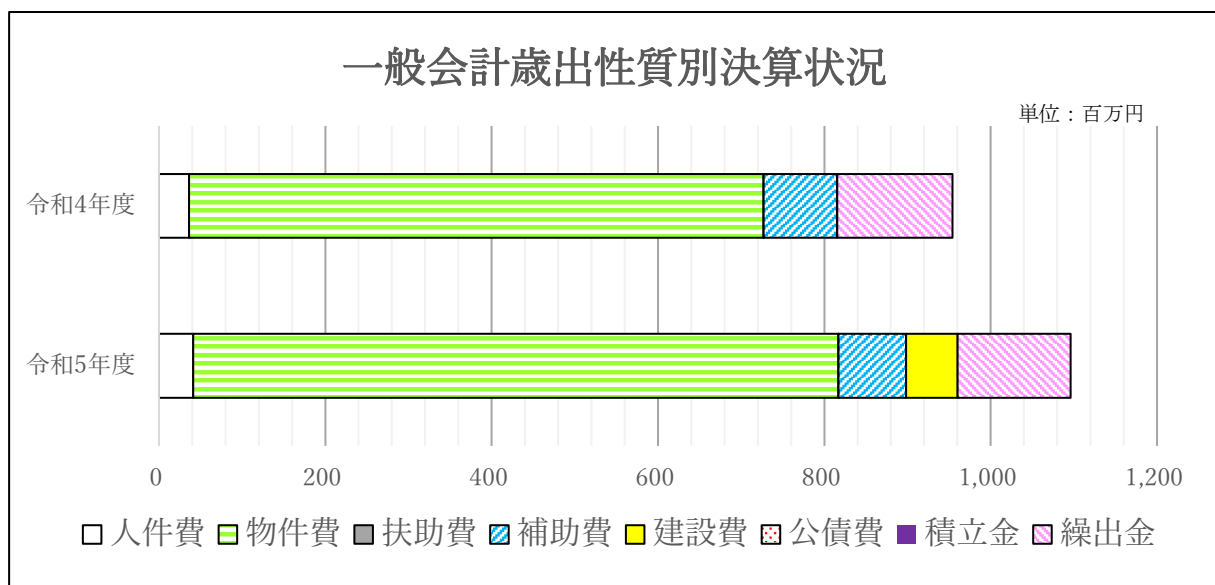
#### 一般会計歳出決算状況の推移



歳出の性質別の決算状況と前年度比較は、次表のとおりである。

(単位：円・%)

| 性 質 別 | 令和 4 年度     |       | 令和 5 年度       |       | 対前年度比較      |        |
|-------|-------------|-------|---------------|-------|-------------|--------|
|       | 支出済額        | 構成比   | 支出済額          | 構成比   | 増減額         | 増減率    |
| 人 件 費 | 36,419,234  | 3.8   | 41,166,174    | 3.7   | 4,746,940   | 13.0   |
| 物 件 費 | 690,587,463 | 72.4  | 775,856,206   | 70.8  | 85,268,743  | 12.3   |
| 扶 助 費 | 120,000     | 0.0   | 120,000       | 0.0   | 0           | 0.0    |
| 補 助 費 | 88,212,865  | 9.2   | 81,173,702    | 7.4   | △ 7,039,163 | △ 8.0  |
| 建 設 費 | 0           | 0.0   | 62,084,000    | 5.7   | 62,084,000  | 皆増     |
| 公 債 費 | 0           | 0.0   | 0             | 0.0   | 0           | 0.0    |
| 積 立 金 | 24,522      | 0.0   | 19,802        | 0.0   | △ 4,720     | △ 19.2 |
| 繰 出 金 | 138,734,640 | 14.6  | 135,499,320   | 12.4  | △ 3,235,320 | △ 2.3  |
| 合 計   | 954,098,724 | 100.0 | 1,095,919,204 | 100.0 | 141,820,480 | 14.9   |



#### (4) 介護保険特別会計

##### ア 決算の状況

介護保険特別会計は、当初予算額 11,721,701,000 円に対し、345,981,000 円が増額補正され、最終予算額は 12,067,682,000 円となり、前年度に比べると 107,526,000 円、0.9%増加している。

最終予算額に対する歳入決算額は 12,205,528,077 円で、執行率は 101.1%、歳出決算額は 11,798,917,479 円で、執行率は 97.8%となっている。

なお、歳入で 12,127,814 円の収入未済額があり、歳出で 268,764,521 円の不用額を生じている。

(単位：円・%)

| 区 分                      | 令和 4 年度        | 令和 5 年度        | 対前年度比較       |         |
|--------------------------|----------------|----------------|--------------|---------|
|                          |                |                | 増減額          | 増減率     |
| ① 歳入総額                   | 12,123,378,549 | 12,205,528,077 | 82,149,528   | 0.7     |
| ② 歳出総額                   | 11,635,362,565 | 11,798,917,479 | 163,554,914  | 1.4     |
| ③ 歳入歳出差引額 ①－②            | 488,015,984    | 406,610,598    | △ 81,405,386 | △ 16.7  |
| ④ 翌年度へ繰り越すべき財源           | 0              | 0              | 0            | —       |
| ⑤ 実質収支 ③－④               | 488,015,984    | 406,610,598    | △ 81,405,386 | △ 16.7  |
| ⑥ 前年度実質収支                | 289,035,182    | 488,015,984    | 198,980,802  | 68.8    |
| ⑦ 単年度収支<br>(実質単年度収支) ⑤－⑥ | 198,980,802    | △ 81,405,386   | △280,386,188 | △ 140.9 |

##### イ 歳 入

(単位：円・%)

| 年度         | 予算現額<br>(A)    | 調定額<br>(B)     | 収入済額<br>(C)    | 不納欠損額<br>(D) | 収入未済額<br>(B)－(C)－(D) | 執行率<br>(C)/(A) | 収入率<br>(C)/(B) |
|------------|----------------|----------------|----------------|--------------|----------------------|----------------|----------------|
| 令和<br>4 年度 | 11,960,156,000 | 12,144,713,968 | 12,123,378,549 | 9,541,752    | 11,793,667           | 101.4          | 99.8           |
| 令和<br>5 年度 | 12,067,682,000 | 12,219,665,217 | 12,205,528,077 | 2,009,326    | 12,127,814           | 101.1          | 99.9           |
| 比較         | 107,526,000    | 74,951,249     | 82,149,528     | △7,532,426   | 334,147              | △ 0.3          | 0.1            |

収入済額は 12,205,528,077 円で、前年度に比べ 82,149,528 円、0.7%の増加となっている。

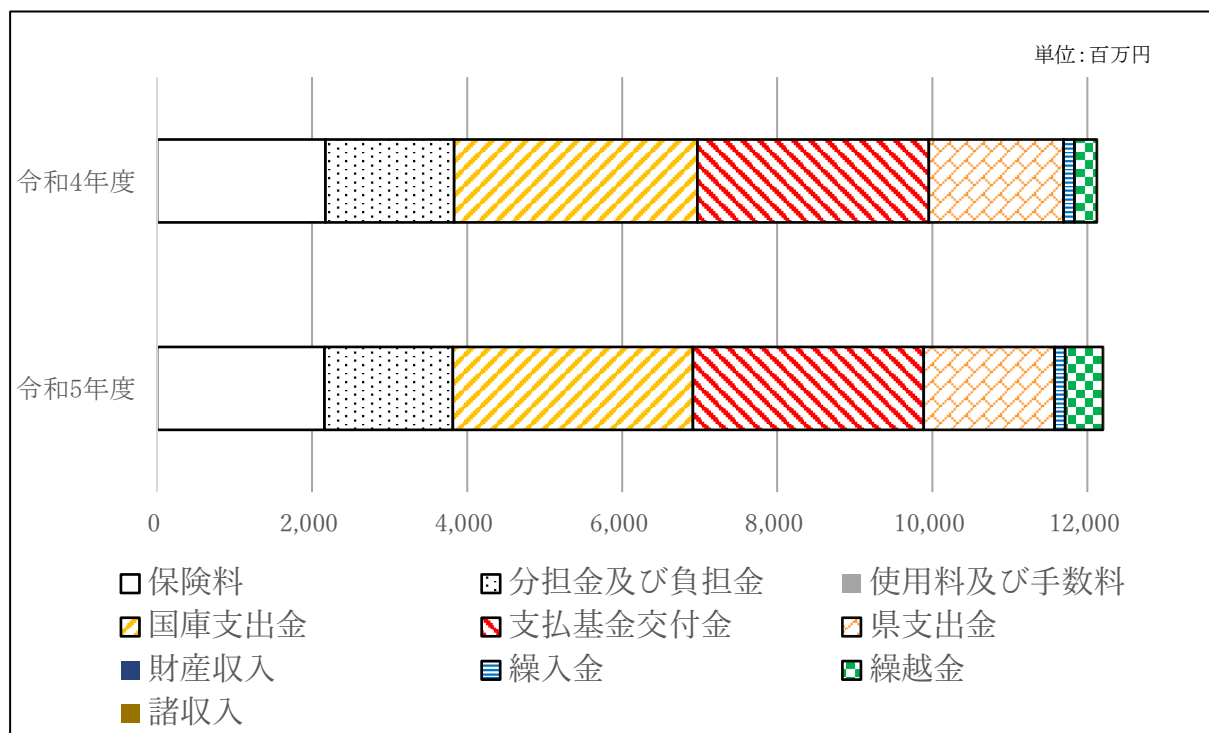
歳入の主なものは、国庫支出金が 3,094,085,224 円で決算額の 25.4%を占め、次いで支払基金交付金が 2,979,161,000 円で 24.4%、保険料が 2,158,508,597 円で 17.7%、県支出金が 1,688,162,627 円で 13.8%、関係市からの負担金が 1,658,146,387 円で 13.6%となっている。

歳入の内訳と前年度比較は、次表のとおりである。

(単位：円・%)

| 款 別      | 令和4年度          |       | 令和5年度          |       | 対前年度比較       |         |
|----------|----------------|-------|----------------|-------|--------------|---------|
|          | 収入済額           | 構成比   | 収入済額           | 構成比   | 増減額          | 増減率     |
| 保険料      | 2,171,174,812  | 17.9  | 2,158,508,597  | 17.7  | △ 12,666,215 | △ 0.6   |
| 分担金及び負担金 | 1,660,201,000  | 13.7  | 1,658,146,387  | 13.6  | △ 2,054,613  | △ 0.1   |
| 使用料及び手数料 | 200,500        | 0.0   | 155,200        | 0.0   | △ 45,300     | △ 22.6  |
| 国庫支出金    | 3,137,585,045  | 25.9  | 3,094,085,224  | 25.4  | △ 43,499,821 | △ 1.4   |
| 支払基金交付金  | 2,988,282,000  | 24.7  | 2,979,161,000  | 24.4  | △ 9,121,000  | △ 0.3   |
| 県支出金     | 1,738,066,492  | 14.3  | 1,688,162,627  | 13.8  | △ 49,903,865 | △ 2.9   |
| 財産収入     | 13,567         | 0.0   | 256,782        | 0.0   | 243,215      | 1,792.7 |
| 繰入金      | 138,734,640    | 1.1   | 135,499,320    | 1.1   | △ 3,235,320  | △ 2.3   |
| 繰越金      | 289,035,182    | 2.4   | 488,015,984    | 4.0   | 198,980,802  | 68.8    |
| 諸収入      | 85,311         | 0.0   | 3,536,956      | 0.0   | 3,451,645    | 4,046.0 |
| 合 計      | 12,123,378,549 | 100.0 | 12,205,528,077 | 100.0 | 82,149,528   | 0.7     |

#### 介護保険特別会計歳入決算状況の推移



(参考)保険料収納状況

(単位：円・%)

| 年度            | 種別            |               | 予算現額          | 調定額           | 収入済額<br>(うち還付未済額) | 不納欠損額      | 収入未済額      | 収入率    |
|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|-------------------|------------|------------|--------|
| 令和<br>3<br>年度 | 現年度分          |               | 2,164,363,000 | 2,178,231,611 | 2,172,307,383     | 26,416     | 7,311,090  | 99.66  |
|               |               |               |               |               | 1,413,278         |            |            |        |
|               | 内<br>訳        | 特別徴収          | 1,994,079,000 | 1,995,020,406 | 1,996,401,424     | /          | 0          | 100.00 |
|               |               |               |               |               | 1,381,018         |            |            |        |
|               |               | 普通徴収          | 170,284,000   | 183,211,205   | 175,905,959       | 26,416     | 7,311,090  | 96.00  |
|               |               |               |               |               | 32,260            |            |            |        |
|               | 過年度分<br>滞納繰越分 |               | 7,788,000     | 34,512,172    | 11,834,480        | 6,409,035  | 16,285,357 | 34.24  |
|               |               |               |               |               | 16,700            |            |            |        |
| 合 計           |               | 2,172,151,000 | 2,212,743,783 | 2,184,141,863 | 6,435,451         | 23,596,447 | 98.64      |        |
|               |               |               |               | 1,429,978     |                   |            |            |        |
| 令和<br>4<br>年度 | 現年度分          |               | 2,146,896,000 | 2,164,351,952 | 2,162,540,696     | /          | 5,058,176  | 99.77  |
|               |               |               |               |               | 3,246,920         |            |            |        |
|               | 内<br>訳        | 特別徴収          | 1,998,749,000 | 2,001,436,830 | 2,004,458,850     | /          | 0          | 100.00 |
|               |               |               |               |               | 3,022,020         |            |            |        |
|               |               | 普通徴収          | 148,147,000   | 162,915,122   | 158,081,846       | /          | 5,058,176  | 96.90  |
|               |               |               |               |               | 224,900           |            |            |        |
|               | 過年度分<br>滞納繰越分 |               | 7,709,000     | 23,560,807    | 8,634,116         | 4,944,280  | 9,982,411  | 36.65  |
|               | 合 計           |               | 2,154,605,000 | 2,187,912,759 | 2,171,174,812     | 4,944,280  | 15,040,587 | 99.09  |
|               |               |               |               | 3,246,920     |                   |            |            |        |
| 令和<br>5<br>年度 | 現年度分          |               | 2,146,896,000 | 2,157,605,150 | 2,153,954,410     | /          | 4,865,300  | 99.77  |
|               |               |               |               |               | 1,214,560         |            |            |        |
|               | 内<br>訳        | 特別徴収          | 1,998,749,000 | 1,981,495,280 | 1,982,549,260     | /          | 0          | 100.00 |
|               |               |               |               |               | 1,053,980         |            |            |        |
|               |               | 普通徴収          | 148,147,000   | 176,109,870   | 171,405,150       | /          | 4,865,300  | 97.24  |
|               |               |               |               |               | 160,580           |            |            |        |
|               | 過年度分<br>滞納繰越分 |               | 7,709,000     | 15,040,587    | 4,554,187         | 2,009,326  | 8,477,074  | 30.28  |
|               | 合 計           |               | 2,154,605,000 | 2,172,645,737 | 2,158,508,597     | 2,009,326  | 13,342,374 | 99.29  |
|               |               |               |               | 1,214,560     |                   |            |            |        |

※ 収入未済額には還付未済額を含む。徴収率は還付未済額を除き算定した。

ウ 歳 出

(単位：円・%)

| 年 度           | 予算現額<br>(A)    | 支出済額<br>(B)    | 翌年度繰越額<br>(C) | 不用額<br>(A)-(B)-(C) | 執行率<br>(B)/(A) |
|---------------|----------------|----------------|---------------|--------------------|----------------|
| 令和<br>4<br>年度 | 11,960,156,000 | 11,635,362,565 | 0             | 324,793,435        | 97.3           |
| 令和<br>5<br>年度 | 12,067,682,000 | 11,798,917,479 | 0             | 268,764,521        | 97.8           |
| 比 較           | 107,526,000    | 163,554,914    | 0             | △ 56,028,914       |                |

支出済額は 11,798,917,479 円で、前年度に比べ 163,554,914 円の増加となっている。

歳出を款別に見ると、保険給付費が 10,443,626,233 円で決算額の 88.5%を

占め、次いで地域支援事業費が 609,151,588 円で 5.2%、諸支出金が 345,877,253 円で 2.9%となっている。

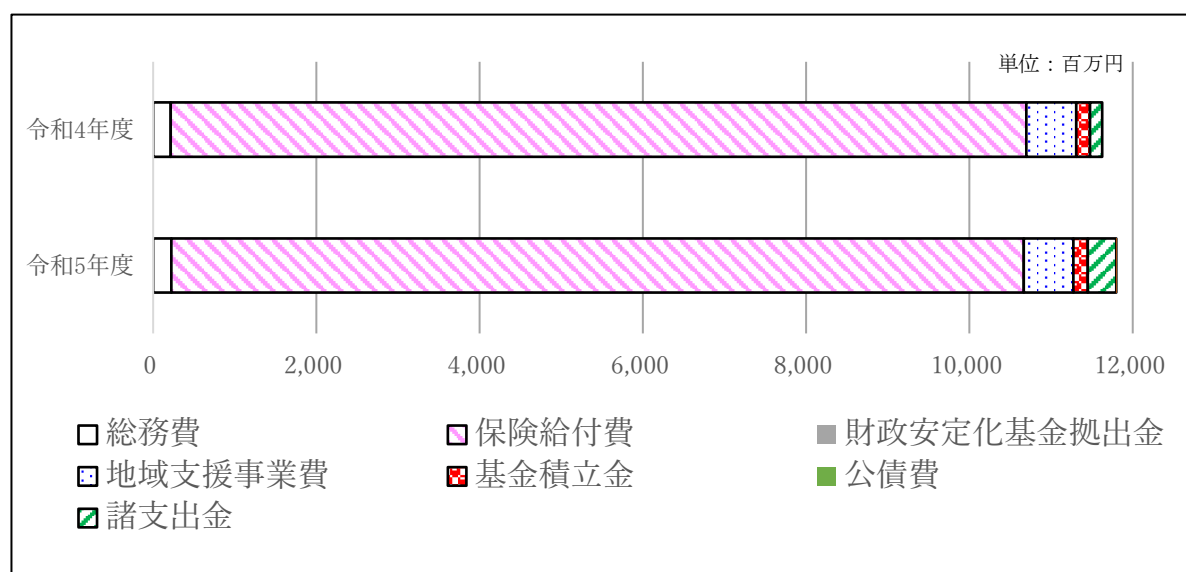
また、決算額を性質別に見ると、扶助費が 10,430,695,673 円で 88.4%、補助費が 1,045,264,189 円で 8.9%、積立金が 177,015,424 円で 1.5%、物件費が 94,418,261 円で 0.8%、人件費が 51,523,932 円で 0.4%となっている。

歳出の款別の決算状況と前年度比較は、次表のとおりである。

(単位：円・%)

| 款 別        | 令和 4 年度        |       | 令和 5 年度        |       | 対前年度比較       |        |
|------------|----------------|-------|----------------|-------|--------------|--------|
|            | 支出済額           | 構成比   | 支出済額           | 構成比   | 増減額          | 増減率    |
| 総務費        | 213,521,602    | 1.8   | 220,849,860    | 1.9   | 7,328,258    | 3.4    |
| 保険給付費      | 10,481,511,375 | 90.1  | 10,443,626,233 | 88.5  | △ 37,885,142 | △ 0.4  |
| 財政安定化基金拠出金 | 0              | 0.0   | 0              | 0.0   | 0            | -      |
| 地域支援事業費    | 612,873,727    | 5.3   | 609,151,588    | 5.2   | △ 3,722,139  | △ 0.6  |
| 保健福祉事業費    | 8,967,722      | 0.1   | 2,397,121      | 0.0   | △ 6,570,601  | △ 73.3 |
| 基金積立金      | 167,446,530    | 1.4   | 177,015,424    | 1.5   | 9,568,894    | 5.7    |
| 公債費        | 0              | 0.0   | 0              | 0.0   | 0            | -      |
| 諸 支 出 金    | 151,041,609    | 1.3   | 345,877,253    | 2.9   | 194,835,644  | 129.0  |
| 合 計        | 11,635,362,565 | 100.0 | 11,798,917,479 | 100.0 | 163,554,914  | 1.4    |

介護保険特別会計歳出決算状況の推移

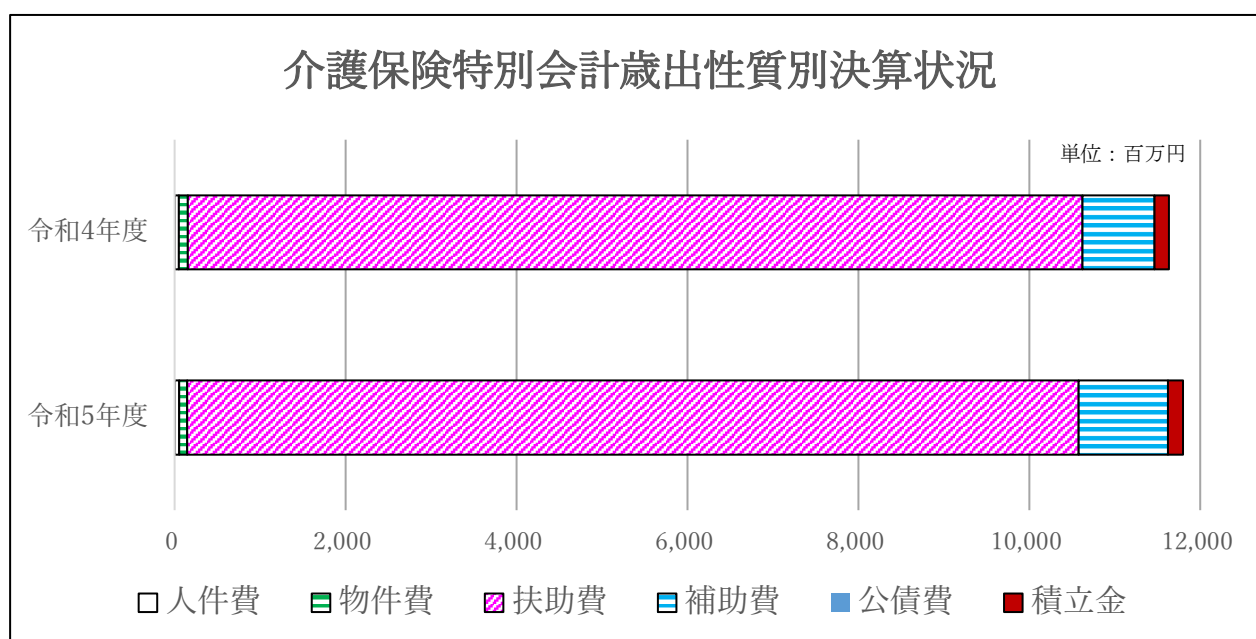




歳出の性質別の決算状況と前年度比較は、次表のとおりである。

(単位：円・%)

| 性 質 別 | 令和 4 年度        |       | 令和 5 年度        |       | 対前年度比較       |        |
|-------|----------------|-------|----------------|-------|--------------|--------|
|       | 支出済額           | 構成比   | 支出済額           | 構成比   | 増減額          | 増減率    |
| 人 件 費 | 50,124,098     | 0.4   | 51,523,932     | 0.4   | 1,399,834    | 2.8    |
| 物 件 費 | 106,149,539    | 0.9   | 94,418,261     | 0.8   | △ 11,731,278 | △ 11.1 |
| 扶 助 費 | 10,468,435,465 | 90.0  | 10,430,695,673 | 88.4  | △ 37,739,792 | △ 0.4  |
| 補 助 費 | 843,206,933    | 7.2   | 1,045,264,189  | 8.9   | 202,057,256  | 24.0   |
| 公 債 費 | 0              | 0.0   | 0              | 0.0   | 0            | —      |
| 積 立 金 | 167,446,530    | 1.4   | 177,015,424    | 1.5   | 9,568,894    | 5.7    |
| 合 計   | 11,635,362,565 | 100.0 | 11,798,917,479 | 100.0 | 163,554,914  | 1.4    |



## 7 実質収支に関する調書

実質収支に関する調書について、決算書と照合した結果、適正であった。

### (1) 一般会計

一般会計は、歳入歳出差引残高 32,276,113 円で、翌年度に繰り越した財源はなく、実質収支額は 32,276,113 円の黒字となっている。

### (2) 介護保険特別会計

介護保険特別会計は、歳入歳出差引残高 406,610,598 円で、翌年度に繰り越した財源はなく、実質収支額は 406,610,598 円の黒字となっている。

## 8 財産に関する調書

財産に関する調書について、関係書類により審査した結果、適正に表示されていた。

### (1) 公有財産

土地及び建物の本年度末現在高は、ごみ処理施設の土地が45,124㎡、建物が6,798㎡（延面積）となっている。

### (2) 物品

本年度末現在高は、増減なく3点となっている。

### (3) 基金

本年度末現在高(R6. 3. 31現在)は1,168,924,066円で、前年度に比べ309,998,713円、36.1%の増加となっている。

浜田地区広域連携推進事業基金は、令和4年度の出納整理期間中に4,844,597円を取り崩し、浜田地区広域連携推進事業に充当した。また、本年度中に令和4年度分の基金運用益19,802円を積み立てたことにより、本年度末現在高(R6. 3. 31現在)は14,977,277円で、前年度に比べ4,824,795円、24.4%の減少となっている。

なお、本年度の出納整理期間中に5,287,405円を取り崩したので決算統計上の決算額は、9,689,872円となっている。

浜田地区広域行政組合介護給付費準備基金（以下「介護給付費準備基金」という。）は、令和4年度の決算を整理した結果、取崩しは不要であり令和4年度分基金運用益256,782円と保険料の余剰分147,133,763円を積み立てたことにより本年度末現在高（R6. 3. 31現在）は1,153,946,789円で、前年度に比べ314,823,508円、37.5%の増加となっている。

さらに、保険者機能強化推進交付金分11,558,879円及び介護保険保険者努力支援交付金分18,066,000円を出納整理期間中に積み立てたため、決算統計上の介護保険料準備基金の額は1,183,571,668円となっている。

基金の運用先としては、両基金とも地元金融機関において定期預金により預け入れしており、今後の資金管理と資金運用については、取引金融機関の経営状況を把握し、超低金利状況下で安全性の確保を前提とした上で、効率的な運用収益を上げることが重要となってくる。

○ 本年度における増減額

(単位：円・%)

| 区分  | 基金名            | 前年度末<br>現在高 | 本年度末<br>現在高   | 対前年度比較      |        |
|-----|----------------|-------------|---------------|-------------|--------|
|     |                |             |               | 増減          | 増減率    |
| 現金  | 浜田地区広域連携推進事業基金 | 19,802,072  | 14,977,277    | △ 4,824,795 | △ 24.4 |
|     | 介護給付費準備基金      | 839,123,281 | 1,153,946,789 | 314,823,508 | 37.5   |
| 合 計 |                | 858,925,353 | 1,168,924,066 | 309,998,713 | 36.1   |

○ 本年度における増減額(決算統計上の決算額)

(単位：円・%)

| 区分  | 基金名            | 前年度末<br>現在高   | 本年度末<br>現在高   | 対前年度比較      |        |
|-----|----------------|---------------|---------------|-------------|--------|
|     |                |               |               | 増減          | 増減率    |
| 現金  | 浜田地区広域連携推進事業基金 | 14,957,475    | 9,689,872     | △ 5,267,603 | △ 35.2 |
|     | 介護給付費準備基金      | 1,006,556,244 | 1,183,571,668 | 177,015,424 | 17.6   |
| 合 計 |                | 1,021,513,719 | 1,193,261,540 | 171,747,821 | 16.8   |

○ 出納整理期間中における増減額

(単位：円・%)

| 区分  | 基金名            | 決算年度末現在高<br>R6.3.31現在 | 決算統計上の<br>決算額 | 比 較         |        |
|-----|----------------|-----------------------|---------------|-------------|--------|
|     |                |                       |               | 増減          | 増減率    |
| 現金  | 浜田地区広域連携推進事業基金 | 14,977,277            | 9,689,872     | △ 5,287,405 | △ 35.3 |
|     | 介護給付費準備基金      | 1,153,946,789         | 1,183,571,668 | 29,624,879  | 2.6    |
| 合 計 |                | 1,168,924,066         | 1,193,261,540 | 24,337,474  | 2.1    |

